

第 2344 圖

かやつりぐさ科



くろかはづすげ

Carex arenicola Fr. Schm.

荒蕪地或ハ海邊原野ニ生ズル多年生草本。根莖ハ瘦細ナレドモ強韌、地下ヲ横走シテ擴ガリ紫褐色纖維質ノ鱗狀葉ヲ被フリ分枝シテ上方ニ稈並ニ葉ヲ出ダス。葉ハ簇生シテ稈ヨリ低ク、幅2-3mmノ線形ニシテ質強剛ナリ。春ヨリ夏ニ互リ高サ10-32cmノ稈ヲ抽キ、頂ニ卵狀橢圓形ニシテ長サ1-1.8cm許、茶褐色ノ一花叢穂ヲ着ク。花叢ハ無柄ニシテ卵圓形ヲ呈セル五六小穂ノ集合ヨリ成リ、小穂ノ頂ニハ各自ニ僅少ノ雄花ヲ有スル外ハ皆雌花ヨリ成ル。雌花穎ハ狹卵形ニシテ茶褐色鋭尖頭、中脈隆起シ邊緣ニ廣キ白色ノ膜縁アリ。果囊ハ穎ヨリ長ク、れんず形ヲ帯ビタル卵形ニシテ長サ3-4mm許、濃褐色、上部ハ兩縁銳稜ヲ呈シテ銳鋸齒ヲ具ヘ、漸尖シテ嘴ヲ成シ先端ニ淺裂ス。柱頭二。和名ハ黒蛙蓋ノ意、黒ハ花穂色ニ基キ、蛙ハ蛙ノ住ム場所ニ生ズルニ由ル。

第 2345 圖

かやつりぐさ科



みこしがや

Carex neurocarpa Maxim.

稍濕潤ノ草地田間ニ生ズル多年生草本。根莖ハ短形ニシテ分枝、密ニ稈並ニ葉ヲ簇生シ、高サ30-50cm、全草乾ケバ微細ノ暗紫點ヲ滿布ス。葉ハ稈ノ下部ニ着生、幅2-3mmノ線形ニシテ下部ハ長キ葉鞘ト成ル。六七月、稈ヲ直立シ、其頂ニ長サ3.5-7cm許アル圓柱形ノ一花叢ヲ着ク。花叢ハ初メ綠色、熟シテ暗茶褐色ヲ呈シ、稍球形ニシテ長サ5mm内外ノ小穂ヲ以テ穂狀集團ヲ作り、下部ノ小穂脚部ニハ長キ葉狀苞ヲ有ス。小穂ハ各自頂部ハ雄花穂、下部ハ雌花穂ヲ成ス。雌花穎ハ長橢圓形、膜質芒端。果囊ハ穎ヨリ長クシテ褐色、暗紫點アリ、長サ3-4mmノ扁平ナル卵狀橢圓形ニシテ頂ハ長嘴ヲ成シ、兩側ハ中央以上嘴ニ互リテ膜質ノ廣翼ヲ飾ルヲ以テ著シ。瘦果ハ微小、果囊内ニ緩在シれんず狀廣橢圓形ニシテ兩端突出ス。和名ハ御輿ガヤノ意ニシテ其花穂ノ狀ニ基キテ云フ。

第 2346 圖

かやつりぐさ科



みのぼろすげ

Carex albata Boott.

(=C. nubigena D. Don var. albata Kuek.; C. argyrolepis Maxim.; C. yedoensis Boeck.) 中部以北ノ山地ニ生ズル多年生草本。根莖ハ短ク、稈ハ簇生シ、根ハ灰褐色ニシテ強シ。高サハ30cm内外。葉ハ線形、稈ヨリ低ク、幅2-3mmアリテ平滑ナリ。稈ハ細キ三稜柱形ニシテ稜線ハ縊澁ス。六七月ノ候稈頂ニ長サ2.5-4cm許アル圓柱形ノ一花叢ヲ着ケテ直立シ脚部ニ花叢ヨリ短キ線狀ノ苞ヲ有ス。花叢ハ綠色、後茶褐色ヲ帯ビ、長サ5mm内外アル卵圓形小穂ノ穂狀集團ヲ以テ成リ、下方ハ相互多少間隙ヲ存シ且ツ其小穂稍大ナリ。雌花穎ハ廣橢圓形卵形ヲ呈シ茶褐色、鋭頭縁背白膜縁ヲ有シ平滑ナリ。果囊ハ穎ヨリ長ク、平開乃至斜開シ長サ4-5mm、れんず狀ヲ帯ビシ卵狀披針形ニシテ先端ハ長嘴ヲ成シ、嘴ノ兩縁ハ狹翼ト成リテ銳鋸齒ヲ刻ム。柱頭ハ二箇。和名ハ其花穂ほもの科(禾本科)ノみのぼろニ似タルヨリ云フ。

こうぼふむぎ (篩草)

一名 ふてくさ

Carex macrocephala Willd. forma Kobomugi Makino.

(=C. Kobomugi Ohwi; C. macrocephala Willd. var. Kobomugi Miyabe et Kudo.)

北ハ北海道ヨリ南ハ諸州ノ海岸砂濱ニ普ク生ズル多年生草本ニシテ全草粗剛ナリ。根莖ハ長ク砂中ヲ横走シテ木質、紫黑色ヲ呈シ節ニハ同色ナル舊葉鞘ノ纖維ヲ存ス。稈及葉ハ處々ノ節ヨリ直上シテ砂上ニ出デ其基部ハ黒褐色ナル舊葉鞘ノ纖維ヲ以テ包擁シ永ク殘存ス。葉ハ開出彎曲シ、廣線形ニシテ長サ20-30cm、幅5-8mm、質強韌、表面ハ平滑、邊緣ニ銳鋸齒アリ。晩春ヨリ夏ニ互リテ葉叢ノ傍ニ稈ヲ直立シ、頂ニ一大花穂アリ。雌雄異株。稈ハ三稜柱ニシテ平滑。雄花穂ハ長橢圓形ニシテ黃褐色シ。雌花穂ハ長サ6cm内外、粗大ニシテ強剛ナル花穎集合シ穎ハ先端尖リテ銳刺ヲ成シ汚黄色ヲ呈ス。果囊ハ大ニシテ穎ヨリ短ク、披針形ニシテ長嘴ヲ具ヘ、硬質厚壁平滑暗褐色ニシテ長サ1cmヲ超ユ。和名ハ弘法麥ノ意ニシテ其實ノ麥ニ似タルヨリ云ヘドモ敢テ食用トナラズ、筆草ハ其舊キ根莖ノ節ニ遺存セル葉鞘ノ黒色纖維ト其柄トシテ根莖ノ一部トヲ利用シ筆ト爲シ雅人之レヲ用ウルヨリ云フ。

第 2347 圖

かやつりぐさ科



やがみすげ

Carex Maackii Maxim.

(=C. nipponica Franch. et Sav.)

各地草野路傍ノ水濕地ニ生ズル多年生草本。稈並ニ葉ハ簇生シ高サ50cm内外ニ達ス。葉ハ線形ニシテ幅3mm許、稈ノ中邊以下ニモ長鞘ヲ成シテ着生シ質軟カシ。六七月、稈頂ニ長サ4cm内外アル圓柱形ノ一花叢ヲ直立ス。稈ハ細長ナル三稜柱ヲ成シ梢ニ近ク縊澁ス。花叢ハ穂狀ヲ成セル圓形小穂ノ集團ヨリ成リ、下方ハ稍疎ニ排列シ苞葉ヲ有セズ。小穂ハ球形ナレドモ果囊ノ開出セル狀宛カモ金平糖様ノ外觀アリテ長サ5mm内外ヲ算ス。雌花穎ハ卵形ニシテ小形、膜質ニシテ鋭頭縁背、果囊ノ爲ニ隠レテ見エ難シ。果囊ハ長サ4mm以下、穎ノ長サノ二倍ニ餘リ、鋭尖頭ヲ呈シ兩邊ハ膨レテ厚ク、上半ニハ微齒ヲ有シ、表面ハ平滑、背面中央ニハ明瞭ナル三五脈縱走セリ。和名ノヤガミハ或ハ地名乎。

第 2348 圖

かやつりぐさ科



かはづすげ

Carex stellulata Good.

var. omiana Kuek.

(=C. omiana Franch. et Sav.)

山地ノ濕原或ハ低處ノ濕潤地ニモ生ズル多年生草本。稈及葉ハ簇出シ高サ25-35cmヲ算シ、匍枝ヲ生ゼズ。葉ハ線形、斜上シテ稈ヨリ短シ。稈ハ直立シ細長ナル鈍三稜柱ニシテ殆ド平滑ナリ。七八月ノ候稈頂ニ四五ノ短橢圓形小穂ヲ着生シ全體稍疎ナル圓柱形ヲ形成シ、下部ノ小穂ハ間隔アリ。小穂ハ長サ5-8mm、果囊開出スル爲メ栗球狀ヲ呈シ、栗褐色、下端部ハ雄花穂ナレドモ他ハ雌花穂ナリ、其基部ニハ穎ト同様ノ稍大ナル苞アリテ之レヲ抱ク。雌花穎ハ乾皮質ニシテ長卵形、鋭尖頭ヲ成シ邊緣多少白膜ヲ呈ス。果囊ハ穎ヨリ長ク突出シ長サ5mm許、上部長嘴ヲ成シテ其末端ニ淺裂シ、穎ト同色ナリ。柱頭ハ二。和名ハ蛙蓋ノ意ニシテ、本種水邊蛙ノ棲ム邊ニ生ズルヨリ云フ。

第 2349 圖

かやつりぐさ科

